

6月9日 世界陸上がやってくる

まず、写真を見てください。この写真は、運動会の写真です。1, 2年生の「かけっこ」3, 4年生、5, 6年生の「短距離走」の様子です。最後まで全力で走り、ゴールを駆けぬけることができました。

さて、みなさんが運動会でがんばった「かけっこ」「短距離走」ですが、これは、運動会だけの競技でなく、中学生や高校生、大学生、大人が行う「陸上競技」につながるものです。左側の写真は、国立競技場です。4年前にオリンピックが行われたときに作られた、大きな競技場です。

この、陸上競技ですが、走る競技だけでも、たくさんの種類があります。1, 2年生は50m、3, 4年生は80m、5, 6年生は100mを走りましたが、陸上競技では、100mの他、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000mと、多くの距離を走る種目があります。競技場の外で、42, 195 kmを走るマラソンもあります。その他にも、たくさんの競技があります。調べてみるといいですね。

どうして、陸上競技のお話をしたかというと、今年の9月に、世界陸上という大会が東京で開かれるからです。世界陸上は世界の210の国や地域から選手が東京に集まる、とても大きな大会で、それぞれの種目の世界一を決める大会です。ですから、その選手たちを見に、世界から多くのお客さんが東京にやってきます。東京で開かれるのは、何と34年ぶりなのです。こんな大きな大会が開かれるのは、わくわくしますね。

この世界陸上のことを、小学生に知ってもらいたい、身近に感じてもらいたいということで、大会を運営する方々から、リレーで使うバトンをいただきました。光っていてきれいですね。一本は校長室の前に飾りますので、見てみてください。他にもたくさんありますので、体育の時間に使ってください。そしてもう一つうれしいお知らせです。この世界陸上に東京の子供とその保護者40000人を招待してくれます。このパンフレットは、みなさんのおうちの人にメールで送りますので、おうちの人と相談して、行きたい人は申し込んでください。

今日は、運動会のかけっこに関連して、世界陸上のお話をしました。

